

3 交通事業

(1) 平成19年度決算の概要

事業の概要

県営バス事業は、昭和9年に雲仙の観光開発を目的として設立されて以来、県民の足として運行を続け、平成20年3月で74周年を迎えました。

また、交通局ではこれまで、平成15年度から19年度を期間とする「長崎県交通局中期経営計画」に取り組み、給料表の切替などの給与等の見直し、車両更新抑制による経費の見直し、少客ダイヤの見直しなどを行い、規制緩和の下での競争を乗り切る企業体質の実現と地域の生活路線の確保に努め、一定の成果をあげてきました。

しかしながら、交通局を取り巻く経営環境は、引き続き乗合バスの乗客減少に加え軽油価格の高騰など、引き続き厳しい状況下にあります。

このような中、平成19年度においては、燃料消費量削減、環境保全への寄与、さらには車内事故防止を目的としたエコドライブ管理システムの全車導入、バス方向変換場など未利用地等の売却、不採算競合路線であった島原半島地区路線からの撤退など経営健全化へ向けた取り組みを行ってまいりました。

この結果、平成19年度決算においては、雲仙ターミナル解体など特別損失の影響などもあり欠損金を生じることとなりましたが、当該事業年度の通常の経済活動に伴う収支を表す「経常収支」においては利益を計上することができました。

決算の状況

収支決算の状況は、総収益・総費用とも消費税及び地方消費税抜きで、総収益の5,531,895千円に対し、総費用5,545,481千円で差引13,586千円の欠損金を生じることとなりました。

損益計算書、貸借対照表及び事業収益費用の構成比率は、それぞれ別表のとおりです。なお、「平成19年度決算状況」については、予算と対比して、その執行状況を明らかにするため、本表の金額は消費税及び地方消費税込みとなっています。また、本表における収益的収入から支出を差し引いた収支額と当年度純利益額との差は、資本的収支における消費税及び地方消費税の精算分が収益的収支に含まれることなどによるものです。

平成 19 年 度 決 算 状 況

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
事業収益	5,760,787	5,760,792	100.0
営業収益	4,831,168	4,831,171	100.0
営業外収益	897,440	897,442	100.0
特別利益	32,179	32,179	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
事業費用	5,745,602	5,745,535	100.0
営業費用	5,229,097	5,229,033	100.0
営業外費用	465,404	465,401	100.0
特別損失	51,101	51,101	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
資本的収入	641,463	641,466	100.0
企業債	539,000	539,000	100.0
他会計借入金	66,000	66,000	100.0
固定資産売却代金	13,020	13,021	100.0
建設補助金	18,042	18,043	100.0
投資返還金	5,401	5,402	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
資本的支出	1,466,707	1,466,704	100.0
建設改良費	567,574	567,573	100.0
企業債償還金	650,263	650,262	100.0
他会計借入金償還金	144,400	144,400	100.0
退職給与金	103,762	103,762	100.0
投資	708	707	99.9

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。なお、退職給与金については、毎年度の収益的収支への影響の平準化を図るため、各年度において見込まれる平均的な退職者数については収益的支出で支出し、これを超える退職者がある場合は資本的支出で支出し繰延処理を行うこととしています。

損 益 計 算 書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
事業費用	5,545,481	事業収益	5,531,895
1 営業費用	5,174,867	1 営業収益	4,602,864
(1) 車両管理費	602,088	(1) 運輸収入	4,339,082
(2) 運輸費	3,553,901	(2) 運輸雑入	263,782
(3) 運輸管理費	614,898	2 営業外収益	896,852
(4) 一般管理費	403,980	(1) 受取利息及び配当金	8,704
2 営業外費用	320,983	(2) 補助金及び繰入金	870,804
(1) 支払利息	22,688	(3) 雑入	17,344
(2) 雑支出	244	3 特別利益	32,179
(3) 繰延勘定償却	298,051	(1) 固定資産売却益	32,179
3 特別損失	49,631		
(1) その他特別損失	49,631		
		当年度純損失	13,586
合 計	5,545,481	合 計	5,545,481

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

貸借対照表

(平成20年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 固定資産	9,254,696	4 固定負債	1,835,702
(1)有形固定資産	9,164,721	(1)企業債	142,400
イ土地	5,183,727	(2)他会計借入金	1,421,000
ロ建物	2,447,091	(3)修繕引当金	272,170
減価償却累計額	649,410	(4)その他固定負債	132
ハ構築物	279,800	5 流動負債	706,293
減価償却累計額	82,079	(1)未払金	534,620
ニ車両	8,648,611	(2)預り金	168,423
減価償却累計額	7,213,755	(3)その他流動負債	3,250
ホ機械及び装置	997,122	(資本の部)	
減価償却累計額	633,612	6 資本金	2,341,803
ヘ工具、器具及び備品	85,446	(1)自己資本金	682,647
減価償却累計額	36,381	(2)借入資本金	1,659,156
トその他有形固定資産	138,161	イ企業債	1,659,156
(2)無形固定資産	10,511	7 剰余金	6,446,929
イ電話加入権	4,785	(1)資本剰余金	6,487,414
ロその他無形固定資産	5,726	イ受贈財産評価額	133,870
(3)投資	79,464	ロ寄附金	1,325
イ出資金	60,200	ハ建設補助金	836,432
ロその他投資	19,264	ニ移転補償金	5,514,166
2 流動資産	1,573,408	ホその他の資本剰余金	1,621
(1)現金預金	878,216	(2)利益剰余金	40,485
(2)未収金	623,115	イ当年度未処理欠損金	40,485
(3)倉庫品	51,825		
(4)前払費用	16,103		
(5)前払金	9		
(6)その他流動資産	4,140		
3 繰延勘定	502,623		
(1)退職給与金	502,623		
合 計	11,330,727	合 計	11,330,727

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

事業収益・費用構成比

1 収益構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営 業 収 益	4,602,864	83.2
運 輸 収 入	4,339,082	78.4
運 輸 雑 入	263,782	4.8
営 業 外 収 益	896,852	16.2
受 取 利 息 及 び 配 当 金	8,704	0.2
補 助 金 及 び 繰 入 金	870,804	15.7
雑 入	17,344	0.3
特 別 利 益	32,179	0.6
合 計	5,531,895	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

2 費用構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営 業 費 用	5,174,867	93.3
車 両 管 理 費	602,088	10.8
運 輸 費	3,553,901	64.1
運 輸 管 理 費	614,898	11.1
一 般 管 理 費	403,980	7.3
営 業 外 費 用	320,983	5.8
支 払 利 息	22,688	0.4
雑 支 出	244	0.0
繰 延 勘 定 償 却	298,051	5.4
特 別 損 失	49,631	0.9
合 計	5,545,481	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

(2) 平成20年度上半期の経営状況

事業の概要

今期における交通事業の運営は、県民の交通の利便を図ることを基本として、接客サービスの向上や運行経路の変更等による利便性の向上に努めました。

また、「長崎県交通局中期経営計画」の基本方針に基づいた施策の着実な実施に向けて、より一層の経営改善に努めました。

今期の営業成績等は、次のとおりです。

車 両 数	394両		
免 許 キ 口	1,838.4km		
運 送 人 員	乗合	7,794,818人	(一日当り 42,595人)
	貸切	300,427人	(" 1,642人)
	計	8,095,245人	(前年同期 100.9%)
実 車 走 行 キ 口	乗合	6,803,168km	(一日当り 37,176km)
	貸切	1,166,473km	(" 6,374km)
	計	7,969,641km	(前年同期 100.4%)

経理の状況

今期における経理の状況は、次表のとおりです。

平成 20 年度 予算 執行 状況

1 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
事業収益	5,581,442	2,428,090	43.5
営業収益	4,769,383	2,416,059	50.7
営業外収益	805,156	12,031	1.5
特別利益	6,903	0	0.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
事業費用	5,544,806	2,591,488	46.7
営業費用	5,172,736	2,579,936	49.9
営業外費用	372,070	11,552	3.1
特別損失	0	0	0.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
資本的収入	490,320	0	0.0
企業債	366,000	0	0.0
他会計借入金	119,000	0	0.0
固定資産売却代金	2,485	0	0.0
建設補助金	2,835	0	0.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
資本的支出	1,474,089	313,350	21.3
建設改良費	643,302	8,564	1.3
企業債償還金	491,795	245,486	49.9
他会計借入金償還金	218,600	59,300	27.1
退職給与金	119,265	0	0.0
投 資	1,127	0	0.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。